

学校名	高山西高等学校
所在地	岐阜県高山市下林町353
電話	0577-32-2590

1. 本校の概要

本校のある高山市は、岐阜県北部に位置し、乗鞍山脈のふもと、豊かな自然に囲まれ、伝統的な文化と歴史の息づく町である。

本校は生徒数621名、学級数20学級の中規模校であり、「学習三原則 生活を正す。目標をもつ。 継続する。」に従って、学校全体が学習、部活動、学校行事に積極的に取り組んでいる。

2. 本校の実践の概要

(1) 朝の読書タイム

平成4年度から朝の10分間読書を実施している。「氣息を整える。活字に親しむ。間接体験。思考の源。語彙力の養成。情操の涵養。」を目標として始めた。毎朝SHR前の10分間を学校の時間割の中に組み込み、また各クラスには約60冊の学級文庫を設置し、生徒は自由に好きな本を読むことができる。

(2) 図書館オリエンテーション

各学年、各クラス1, 2学期に1回ずつ図書館利用のオリエンテーションを行っている。(1年生の1学期は国語の時間、他の学年は朝の10分間読書タイムを利用)

また今年度は各学期、数名の職員が朝の読書タイムに全校放送で、読書に関する講話を行った。初めての試みだったが、好評だった。

(3) 図書委員会

委員会の活動内容は次のとおりである。

図書館だより、壁新聞の作成

写真ニュースの掲示

環境関連図書の管理

バーコード処理の作業

このような活動を通し、図書委員会が中心になって、全校生徒への読書の働きかけを行っている。

(4) 西高祭での古本バザー

図書委員会による「古本バザー」が、平成10年度の西高祭(文化祭)から始められた。育友会の協力を得て家庭で不要になった本などを販売し、本の再利用をしている。収益金はボランティア活動の一環として福祉団体に寄付している。

(5) 環境関連図書と雑誌、新聞コーナーの設置

今年度から、2階売店前ラウンジに、上記のコーナーを設置した。昼休み放課後の利用数が増え、憩いの場としても活用されている。

特に環境関連図書の充実に力を入れているのは、本校が「エコスクール高山西」を宣言し、ISO14001を取得するなど、環境教育を積極的に推進しているためである。

3. 成果と今後の課題

今後さらに利用者を増やすため、各教科で図書館を活用した授業を実施し、そのために必要な書籍を購入していきたい。

また、「本校職員の薦める100冊」などと銘打って学級文庫のさらなる充実を図りたい。

その他、情報教育が可能になるように今年度から校内LAN配線をし、来年度からバーコードによる貸出し、返却ができるよう準備を進めている。今後もIT時代にふさわしい学校教育にも適応できる環境作りに、学校図書館としても積極的に取り組んでいきたい。



学級文庫